

Ciné-là

10

シネラ・ニュース
October.2008 No.144

fiaf

国際フィルム・アーカイブ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

通常上映 日本・インドネシア友好年記念
日本・インドネシア友好50周年記念

インドネシア映画特集

日本・インドネシア友好年を記念し、
図書館収蔵作品からインドネシア映画史の代表的作品を特集。

**通常上映**

モルシェドゥル・ イスラム監督特集

バングラデシュを代表する監督の一人、モルシェドゥル・イスラム監督の特集。



通常
上映

日本・インドネシア友好年を記念し、図書館収蔵作品から
インドネシア映画史の代表的作品を特集。

インドネシア映画特集

日本インドネシア友好50周年記念



会期：10月8日(水)～25日(土)
※休館日・休映日を除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がいの方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の呈示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の呈示が必要です。)

9【木】19【日】
14:00/11:00

The Long March
日本語字幕付き



血と祈り

1948年、オランダからの独立戦争の時代。中部ジャワに駐屯するシリワギ部隊が、西ジャワに戻るまでの長い行軍と、隊長スダルトと隊員の人間模様が描かれる。「インドネシア映画の父」と呼ばれるウスマル・イスマイル監督の大作で、インドネシア政府が公認した初のインドネシア映画。

監督：ウスマル・イスマイル
出演：デル・ジュザン／ファリダ

1950年/35ミリ/モノクロ/129分/インドネシア

10【金】18【土】
14:00/14:00

The Three Sisters
日本語字幕付き



三人姉妹

母親を早くに亡くし父と祖母に育てられた美しい三人姉妹の物語。母親代わりに家族の面倒を見る長女のヌンを結婚させようと家族は計画を練るのだった。社会派の監督だったウスマイル監督が初めて作ったミュージカル・コメディ。ハリウッド映画をヒントにしており、当時大ヒットを記録した。

監督：ウスマル・イスマイル
出演：チトラ・デウイ／ミカ・ウイジャヤ

1956年/35ミリ/モノクロ/114分/インドネシア

モルシェドゥル・イスラム監督特集



会期：10月1日(水)～5日(日)

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がいの方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の呈示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の呈示が必要です。)

1【水】4【土】
14:00/11:00

車輪
The Wheel

監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：アミルール・ホク・チョードリ
アシュ・コンドカール

日本語・英語字幕付き

牛車に乗って穀の収穫の手伝いに来た2人の男が、診療所で呼び止められる。よその村から来た若者が死んだので出身の村まで運んでほしいと頼まれる。ところが村では死んだ男は村の者ではないと言われ、2人は死体を乗せて延々と旅することになる。不条理劇のような作品で、各国映画祭で大評判となり、一躍イスラム監督は有名になる。

1993年/35ミリ/カラー/65分/バングラデシュ

9【木】18【土】
19:00/11:00

First Love
日本語字幕付き



初恋

裕福な家庭の女性アデは、設計技師のバスティアンと恋に落ちる。しかしバスティアンには殺人犯として服役した過去があり、アデの家族は二人の交際を禁じる。インドネシアの大女優クリスティン・ハキムの記念すべきデビュー作。監督にスカウトされての映画デビューで以後彼女は大人気を博す。

監督：トウグ・カルヤ
出演：クリスティン・ハキム／スラメット・ラハルジョ・ジャロット
1973年/35ミリ/カラー/110分/インドネシア

10【金】18【土】
19:00/17:00

Mr. Mamad
日本語・英語字幕付き



ママドは国立公文書館に勤める真面目な男だが、子沢山のため生活は困窮する一方だった。ついにママドは役所の備品を持ち出し、町で売ってしまう。チエーホフの演劇を翻案した作品。官僚の腐敗を描いているが、同時に時代に乗り遅れた古いタイプの人々の悲しさを描いているとも言えよう。

監督：シュマンジャヤ
出演：マン・ウデル／リナ・ハシム
1973年/16ミリ/カラー/111分/インドネシア

13【月祝】24【金】
11:00/19:00

Ponirah
日本語字幕付き



ボニラは裕福な家に生まれた少女だったが、家族に愛されず心に傷を負ってしまう。そして男に誘われるままジャカルタに出たボニラは売春婦になってしまう。都市と地方の格差など社会的問題を背景に一人の少女の内面を描いた作品。名優スラメット・ラハルジョ・ジャロットは監督としても優秀な作品を数多く残している。

監督：スラメット・ラハルジョ・ジャロット
出演：クリスティン・ハキム ライ・サヘタビ
1983年/35ミリ/カラー/107分/インドネシア

16【木】19【日】
14:00/14:00

Roro Mendut
日本語字幕付き



ロロ・ムンドゥットは17世紀ジャワのマタラム国のウィログノー将軍は、小国パティを制圧し多くの戰利品を持ち帰る。同時にパティ王の側室ロロ・ムンドゥットに一目惚れして彼女を側室にしようとするが、彼女は頑として承諾しない。ロロ・ムンドゥットの物語はジャワでは有名な純愛伝説。主演のメリアム・ペリナの美しさが際立つ作品。

監督：アミ・プリヨノ
出演：メリアム・ペリナ/W.D.モタル
1982年/35ミリ/カラー/107分/インドネシア

17【金】25【土】
14:00/11:00

Naga Bonar
日本語字幕付き



ナガ・ボナールは1945年、オランダからの独立戦争の時代。スリのナガ・ボナールは友人のブヤンと気軽に独立戦争に参加。持ち前の口のうまさでみると出世をし、将軍になってしまう。実在の将軍ナガ・ボナールを描いた作品だが、本作はコメディとして作られており、人間味豊かなナガ・ボナール像が描かれている。87年のあらゆる映画賞を獲得した異色の戦争映画。

監督：M.T.リシャフ
出演：テディ・ミズワル／ヌルル・アリフィン
1987年/35ミリ/カラー/108分/インドネシア

モルシェドゥル・イスラム監督特集



2【木】5【日】
18:30/14:00

転校生ディープー¹
Dipu Number Two

監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：オルン・シャハ
ブルブル・アハメド



日本語・英語字幕付き

ある街にディープーという12才の少年が転校してくる。ディープーはクラスのガキ大将タリクにいじめられるが、負けず嫌いで頭の良いディープーは、クラスのみんなを説得して逆にタリクを仲間にすればしてしまう。そして二人はお互いを認め合うようになる。バングラデシュでベストセラーとなった青少年向け小説の映画化作品。

1996年/35ミリ/カラー/155分/バングラデシュ

8【水】13【月祝】
14:00|14:00

Tjoet Nja' Dhien
日本語字幕付き



17【金】25【土】
19:00|17:00

Penida Island
日本語字幕付き



11【土】22【水】
17:00|14:00

Love in a Slice of Bread
日本語字幕付き



11【土】23【木】
11:00|19:00

Ramadhan and Ramona
日本語・英語字幕付き



12【日】24【金】
11:00|14:00

Suddenly Dangdut
日本語・英語字幕付き



3【金】4【土】
18:30|14:00

Dukhai
苦難の大地



監督: モルシェドゥル・イスラム
出演: ライスル・イスラム・アサード
アミール・ホク・チョードリ 日本語・英語字幕付き

1970年、ドゥカイの一家は河の近くに住んでいたが、サイクロンによる洪水で家と家族全員を失ってしまう。海辺に引っ越ししたドゥカイは結婚し、女の子も生まれる。やがて娘は成長し、結婚の申し込みを受ける。その時再びサイクロンが襲撃。ドゥカイは再び妻と娘を亡くしてしまう。実話に基づいた話で、サイクロンの悲劇を訴えた作品。

1997年/35ミリ/カラー/128分/バングラデシュ=日本

チュッニヤ・ディン

19世紀後半、オランダ統治下のインドネシアでスマトラ北部のアチエ王国は最後まで抵抗を続けていた。アチエ王国の貴族トゥック・ウマールの妻、チュッニヤ・ディンは夫の死後、国を団結させ、オランダと戦い続ける。インドネシア独立戦争の英雄として名高いチュッニヤ・ディンの半生を描いた作品。80年代インドネシア映画を代表する傑作。

監督: エロス・ジャロット
出演: クリストイン・ハキム/スマラメット・ラハルジョ・ジャロット
1988年/35ミリ/カラー/133分/インドネシア

スサ・ブニダ島

20世紀初頭のバリ島。叛乱で国王が殺害され、生き残った国王の娘パンダン・サリは田舎の漁村でひそかに育てられる。成長したサリは青年ジャヤと愛し合う。しかしサリの出生が明らかになり王宮に連れ戻されてしまう。魅惑的なバリの音楽、美しいバリ島の自然を背景にした恋悲のドラマ。

監督: ガレブ・フシン
出演: イダ・アユ・ディアスティニ/ライ・サヘタピ
1989年/35ミリ/カラー/113分/インドネシア

一切れのパンの愛

ハリスと妻のマヤンは結婚記念の休暇で旅行を計画する。そこへ友人のトバンがお祝いにやって来て、三人で旅行する。旅をする内に三人の関係が微妙に変化していく。インドネシアを代表する巨匠、ガリン・ヌグロホの監督デビュー作。過去のインドネシア映画とは全く異なり、フランスのヌーヴェルヴァーグを連想させる作品。

監督: ガリン・ヌグロホ
出演: ティオ・パクサテウォ/アジ・マッサイド
1991年/35ミリ/カラー/97分/インドネシア

ラマダンとラモナ

マレーシアの大富豪の息子ラマダンは理想の女性を探してジャカルタにやって来る。身分を隠してデパートで働くラマダンは、そこでラモナに出会う。なかなか求愛を受け入れないラモナをラマダンは追いかけてくる。都会的なコメディ得意とするハエルル・ウマム監督作品。本作もコミカルなラブストーリーである。

監督: ハエルル・ウマム
出演: ジャマール・ミルダット/リディア・カンダウ
1992年/35ミリ/カラー/87分/インドネシア

いきなり、ダンドゥット

ベトリスはロックスターとして活躍していたが、ある日麻薬所持の疑いをかけられ逮捕される。ベトリスとマネージャーのユリアは護送中に逃げだし、ダンドゥットコンサートの会場に紛れ込む。インドネシアの大衆音楽ダンドゥットの魅力溢れる作品。監督のルディ・スジャルウォはインドネシアのヒットメーカーとして活躍している。

監督: ルディ・スジャルウォ
出演: ドウイ・サソノ/ティティ・カマル
2006年/35ミリ/カラー/95分/インドネシア

「インドネシア映画最新事情」

講演会

90年代から近年まで瀕死の状態にあったインドネシア映画は急速に復活している。ホラー、コメディ、青春ドラマが若者の人気を集め、シネマコンプレックスが次々と誕生している。インドネシア在住の友成氏が復活したインドネシア映画の最新情報を語る。

講師: 友成純一(作家・映画評論家)



10月12日(日)14:00~14:50
※講演は有料で、15時からの「永遠探しの3日間」とセット料金です。
※開場は開演の30分前。



11【土】23【木】
14:00|14:00

GIE



GIE
日本語・英語字幕付き



スー・ホッ・ギーは1942年、文筆家の中華系インドネシア人を父に生まれた。59年ギーはインドネシア大学に進学。インドネシアでは共産党の活動が高まり、63年ギーも共産主義活動を行うようになる。しかしギーは特定の団体に所属せず、新聞や雑誌に原稿を投稿する。65年スカルノ大統領退陣を求めてギーたちは街頭デモを行う。そして軍のクーデターを機に戒厳令が敷かれスハルト政権が誕生、共産員の大虐殺が行われる。山岳事故で26才の若さで亡くなった中華系インドネシア人、スー・ホッ・ギーの生涯を描いた作品。ギーは57年から69年まで日記を付けており、これは83年に出版されるが、すぐに出版禁止にされている。本作はこの日記を元に作られており、スハルト大統領の退陣がなければ作ることができなかった映画である。共産党と均衡を保とうとしたスカルノ大統領や当時のギーの政治活動がリアルに描かれ、インドネシア現代史の秘部を浮かび上がらせる。また大学で映画クラブを立ち上げ、トリュフォーやジェームス・ディーンの映画を紹介したギーの若者らしい活動も描かれている。ギーを演じるニコラス・サブトラは今インドネシアで最も人気のある俳優である。

監督: リリ・リザ
出演: ニコラス・サブトラ/シタ・ヌルサンティ
2005年/35ミリ/カラー/147分/インドネシア

12【日】25【土】
15:00|14:00

3 Days to Forever
日本語・英語字幕付き



永遠探しの3日間

大学生のユスフは、従妹のアンバルと自動車でヨグジャカルタへ向かう。アンバルの姉の結婚披露宴に出席するためだった。3日間のドライブの中で二人は様々な会話を交わす。二人の若い男女のロードムービーであり、青春ドラマでもある。3日間という限定された期間で二人が過ごす時間の愛おしさが優しく描かれる。音楽も素晴らしい。

監督: リリ・リザ
出演: ニコラス・サブトラ/アディニア・ウィラスティ
2006年/35ミリ/カラー/104分/インドネシア

バングラデシュを代表する監督の一人、モルシェドゥル・イスラム監督の特集。

3【金】4【土】
18:30|14:00

Dukhai
苦難の大地



監督: モルシェドゥル・イスラム
出演: ライスル・イスラム・アサード
アミール・ホク・チョードリ 日本語・英語字幕付き

1970年、ドゥカイの一家は河の近くに住んでいたが、サイクロンによる洪水で家と家族全員を失ってしまう。海辺に引っ越ししたドゥカイは結婚し、女の子も生まれる。やがて娘は成長し、結婚の申し込みを受ける。その時再びサイクロンが襲撃。ドゥカイは再び妻と娘を亡くしてしまう。実話に基づいた話で、サイクロンの悲劇を訴えた作品。

1997年/35ミリ/カラー/128分/バングラデシュ=日本

3【金】4【土】
14:00|17:00

ぼくはひとりぼっち
The Alienation



監督: モルシェドゥル・イスラム
出演: ファハド
オモル 日本語・英語字幕付き

ブトゥルはダッカの裕福な家庭の少年だが、両親は忙しくいつも家中で一人だった。寂しいブトゥルは家を抜けだし、公園でオントゥというストリートチルドレンと知り合う。自由な生活にあこがれるブトゥルは行動を共にするのだった。対照的な家庭環境の2人の子供の小さな冒險が描かれる作品。子供にとっての幸せとは何かを映画は問いかけている。

2004年/35ミリ/カラー/91分/バングラデシュ

2【木】5【日】
14:00|11:00

人形の家
Dollhouse



監督: モルシェドゥル・イスラム
出演: リアズ
ショハナ・シャバ 日本語・英語字幕付き

1971年、パキスタンの攻撃に対抗し、独立を目指すゲリラ戦が始まっていた。田舎に暮らすヤクブは友人から従姉妹のレハナをしばらく預かってほしいと頼まれる。レハナは突然ヒステリックになる性格のため、ヤクブは彼女を村はずれの廃墟に住ませる。二人は次第に好意を持つのだが…。独立戦争を背景にした作品で、戦争が与えた傷が静かに描かれる。

2006年/35ミリ/カラー/123分/バングラデシュ

10月

上映スケジュール

モ イ ル イ シ エ ラ ム 監 督 特 集	1 水	14:00 車輪	
	2 木	14:00 人形の家	18:30 転校生ディープ
	3 金	14:00 ぼくはひとりぼっち	18:30 苦難の大地
	4 土	11:00 車輪	14:00 苦難の大地
	5 日	11:00 人形の家	14:00 転校生ディープ

6 月	休 館 日
7 火	休 映 日

イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	8 水	14:00 チュッ・ニヤ・ディン	
	9 木	14:00 血と祈り	19:00 初恋
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	10 金	14:00 三人姉妹	19:00 ママッド氏
	11 土	11:00 ラマダンとラモナ	14:00 GIE
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	12 日	11:00 いきなり、ダンドゥット	14:00 講演会 永遠探しの3日間
	13 月祝	11:00 少女ポニラー	14:00 チュッ・ニヤ・ディン
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	14 火	休 館 日	
	15 水	休 映 日	
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	16 木	14:00 囚われの美女 口・ムンドゥット	
	17 金	14:00 ナガ・ボナール将軍	19:00 ヌサ・ブニダ島
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	18 土	11:00 初恋	14:00 三人姉妹
	19 日	11:00 血と祈り	14:00 囚われの美女 口・ムンドゥット
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	20 月	休 館 日	
	21 火	休 映 日	
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	22 水	14:00 一切のパンの愛	
	23 木	14:00 GIE	19:00 ラマダンとラモナ
イ ン ド ネ シ ア 映 画 特 集	24 金	14:00 いきなり、ダンドゥット	19:00 少女ポニラー
	25 土	11:00 ナガ・ボナール将軍	14:00 永遠探しの3日間
			17:00 ヌサ・ブニダ島
	26 日	第16回福岡映像コンテスト	
	27 月	休 館 日	
	28 火 ▶ 30 木	休 映 日	
	31 金	休 館 日	

次号
予告

特別企画 ぴあフィルムフェスティバル in 福岡

自主制作映画の日本最大のコンペティション
「ぴあフィルムフェスティバル」入選作を上映。

会期：11月1日(土)～3日(月・祝)



特別企画 平成20年度日本映画上映支援事業

ATG映画特集

芸術映画の製作・配給で60年代～80年代の
日本映画を牽引したATGの特集。



「逆噴射家族」

会期：11月6日(木)～24日(月・祝)



◆◆◆福岡日伊協会映画鑑賞会◆◆◆

『鉄道員』(1956年制作・110分)

監督:ピエトロ・ジェルミ／音楽:カルロ・ルスティケリ／出演:ピエトロ・ジェルミ、ルイザ・デラ・ノーチェ他

日 時：2008年10月2日(木)19:00～21:00 ※入場無料・先着120名

会 場：あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL092-263-1100

主 催：福岡日伊協会 TEL092-476-2153(西日本シティ銀行内)

協 力：財団法人福岡文化財団



戦後から始まったインドネシア映画の歴史は70年代に一つのピークを迎える。1977年には年間に124本の映画が製作されたが、以後作品本数は減少し、90年代後半には一桁の本数にまで落ち込んでしまう。インドネシアで最も有名な女優の一人であるクリスティン・ハキムは、高校生だった73年にトゥグ・カルヤ監督にスカウトされ「初恋」でデビューした。以後アイドルとして絶大な人気を博しながら、キャリアを重ねる内、彼女は作品を通じて社会に貢献することを考え始める。「少女ポニラー」「チュッ・ニヤ・ディン」などに出演、インドネシアを代表する女優となっていた。彼女は90年代には政府の国産映画への無策から衰退する映画産業を活性化させようと、積極的に海外の映画祭に参加し、国際的な知名度を生かしてプロデューサーとしても映画に関わっていく。ガリン・ヌグロホ監督の大ヒット作「枕の上の葉」、リリ・リザ監督などが参加したオムニバス映画「Kuldesak」などの作品をプロデュースする。これらの監督達は現在のインドネシア映画の中心的存在である。彼女なくしては現在のインドネシア映画を語ることはできないだろう。なお、女優としても健在である。

クリスティン・ハキム
インドネシア映画を支え続ける大女優



特別企画

福岡市民芸術祭協賛 第16回福岡映像コンテスト

福岡県内各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテスト。優秀作品には「福岡市長賞」等の賞が贈られる。

会期：10月26日(日) 10:00～表彰式 13:00～受賞作品上映
観覧料：無料

主催：福岡映像協会

共催：福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会

お問い合わせ先：092-801-1420(福岡映像協会)

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

● 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

● 天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間：昼間で約20分)

● 博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間：昼間で約25分)

● 福岡タワー南口バス停から徒歩3分所要時間は交通事情により異なります。

お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)：092(852)0600

映像資料課：092(852)0608 Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館「うえぶシネラ」<http://www.cinela.com>